

財団法人 日本サッカー協会

平成 18 年度 第 10 回理事会

協議事項

1. ミャンマー向け日本人指導者海外派遣の件
<p>2007 年 3 月 1 日から 5 日にチャイニーズ・タイペイで開催される A F C フットサル選手権予選に出場するミャンマーサッカー協会からの要望を受け、アジア貢献事業の一環として、下記指導者を派遣する。</p> <p>派遣者： 榮 隆男(カエ かつ) (67 歳)</p> <p>派遣国： ミャンマー</p> <p>役 職： ミャンマーフットサル代表コーチ</p> <p>契約期間： ミャンマーサッカー協会と交渉中</p> <p>赴任時期： 2007 年 2 月中旬</p>
2. J F A インターナショナル・コーチング・コース 2007 (AFC 加盟協会向け) の件
<p>アジア貢献事業の一環として、昨年度に引き続き下記の指導者養成コースを開催する。</p> <p>コース名： J F A インターナショナル・コーチング・コース 2007 (A F C 加盟協会向け)</p> <p>期 間： 2007 年 3 月 12 日(月)～3 月 18 日(日)</p> <p>会 場： J ヴィレッジ</p> <p>講 師： ナショナルコーチングスタッフ、ナショナルトレセンコーチ</p> <p>募集人数： 25 名(最大)</p> <p>応募資格： ・ A F C 加盟協会にて、強化・育成に携わり、英語が堪能な人 ・各協会から最大 2 名が応募可能</p> <p>費用負担： 成田までの国際航空券代は、参加協会または参加者が負担する。 日本国内の移動費や宿泊費は J F A が負担する。</p> <p>資格授与： 期間中に行うテストに合格した人には、J F A 公認 C 級コーチライセンスを授与する。</p> <p>備 考： 2005 年度は 2006 年 3 月 13 日～19 日に J ヴィレッジで開催。20 名が参加し、全員が筆記・指導実践に合格したので J F A 公認 C 級コーチと認定した(本年度第 1 回理事会で報告済)。</p>
3. 大学・専門学校における指導者養成講習会の件
<p>以下の大学・専門学校において、平成 18 年度以降より公認 C 級・D 級コーチ養成講習会の開設を認める。</p>

1. 早稲田大学 スポーツ科学学術院（東京都）（C級）

インストラクター：堀野 博幸氏（公認 47 F Aインストラクター）

公認A級コーチ（2006年取得）

指導歴：1996年5月～1998年3月 防衛大学サッカー部コーチ

1995年～2005年 早稲田大学ア式蹴球部女子 監督

2002年、2004年 東京都国体女子チーム監督

2003年 ユニバーシアード女子日本代表 コーチ

2. 札幌リゾートアンドスポーツ専門学校（北海道）（C級）

インストラクター：山橋 貴史氏（ナショナルコーチングスタッフ）

公認S級コーチ（2007年取得予定）

指導歴：1999年 札幌ベアフット U-15 コーチ

2003年 札幌ベアフット U-15 監督

4. トレセン／支援制度（追加支援）の件

現在ユース改革の一環としてすすめている「トレセン／地域リーグ」「トレセン／U-16 地区リーグ」の実施に対し支援制度を実施しており、本年度の対象地域、都道府県 FA の募集および補助金支払いは終了した。今回対象とはならなかった都道府県 FA（25FA）のうち「トレセン／U-16 地区リーグ」に向けたリーグ戦を手掛けた都道府県 FA 対して支援額を減額したうえで、支援を実施したい。

また、上記をもってしても事業としての予算は余剰する見込みのため、これを有効活用すべく「トレセン／地域リーグ」で先行的な活動を実施している地域 FA に対して補助金の追加支援を実施したい。

尚、本件支援は有期限とし、来年度は従来制度の下、完全消化を目指す。

■トレセン／U-16 地区リーグ支援制度（追加支援）

※（協）資料No.1 ①

対 象： 本年度の「U-16 地区リーグ支援制度」の対象とならなかった 25FA

（対象地域名/青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、埼玉、千葉、新潟、富山、三重、奈良、鳥取、島根、岡山、山口、徳島、愛媛、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）

支援条件： 本制度の支援条件を緩やかにし、その条件を満たした FA

支 援 額： 支援条件を満たしている地域／一律 10 万円

支援条件を一部満たしている地域／一律 5 万円

※詳細別紙参照

■トレセン／地域リーグ支援制度（追加支援）

※（協）資料No. 1 ②

対 象： 本年度の「トレセン／地域リーグ支援制度」の対象となっている地域 FA
（対象地域名/北海道、東北、関東、北信越、東海、関西、中国、四国）

支援条件： 本制度の支援条件としているカテゴリー以外で条件を満たす場合

支 援 額： 1 地域あたり一律 20 万円

※詳細別紙参照

予 算： 530 万円（トレセン支援制度期首予算 1,130 万円・既実行予算 600 万円）

5. 公認C級コーチ養成講習会受講年齢の件

2007 年度より、公認 C 級コーチ養成講習会受講資格を以下のとおり変更する。

変更前：満 20 歳

変更後：満 18 歳

※ 受講年度の前年度末までに上記年齢に達していること

6. 2007 ナショナルトレセンコーチ（追加）の件

※（協）資料No. 2

氏 名： 財前 恵一（ざいぜんけいいち）

生年月日： 1968 年 6 月 17 日

所 属： コンサドーレ札幌

契約期間： 平成 19 年 2 月 1 日～平成 20 年 1 月 31 日

分 掌： ナショナルトレセコーチ北海道担当

7. 2007 年ナショナルコーチングスタッフの件

※（協）資料No. 3

[U-19 日本女子代表（U-20 女子ワールドカップチリ 2008）]

監 督：佐々木 則夫（なでしこジャパンコーチ兼務）

コーチ：堀野 博幸（早稲田大学）

コーチ：吉田 弘（女子 U16 監督兼務）

GK コーチ：川島 透（女子 U16GK コーチ兼務）

[ユニバーシアード日本女子代表]

監督：田口 禎則（ナショナルトレセンコーチ兼務）

※_____は新規契約

8. 1級審判インストラクター及びJFA審判アセッサー認定の件

2007年1月6～8日（1次）及び1月26～28日（2次）に、下記対象者に対して認定講習会及び適正審査を実施したところ、各資格に必要な資質が十分にあると判断されたので、それぞれを1級審判インストラクター及びJFA審判アセッサーに認定したい。

（1級審判インストラクター）

- ① 柿花和夫（大阪府：52歳）元1級審判員（国際主審、Jリーグ主審担当）
- ② 上川 徹（神奈川県：43歳）元1級審判員（国際主審、SR）

（JFA審判アセッサー）

- ① 九里 孝（東京都：51歳）JFA審判委員会委員、元1級審判員（Jリーグ副審）
- ② 上川 徹（神奈川県：43歳）元1級審判員（国際主審、SR）

9. 標章使用申請の件

※（協）資料No.4

（1）申請団体：Jリーグフォト(株)

使用目的：Jリーグフォト(株)ウェブサイト内への掲載

（財）日本サッカー協会が肖像権を保有する写真の貸出しフローを、視覚的にわかりやすく説明するため

10. キャプテンズ・ミッション（CHQ）関連事項の件

I. 平成18年度「JFAメンバーシップ制度基本還元金」について（協議事項）

1. 交付金「事務局」の対象協会（現段階：合計44協会）

➤ 宮城県サッカー協会(基準対象者変更)

- 1) 基準対象者：松村 善行（事務局長） <佐藤前事務局長退任により>
- 2) 申請書(変更)受付日：2007年1月29日（12月31日事務局長退任）

➤ 山梨県サッカー協会(基準対象者変更)

- 1) 基準対象者：若狭 信吉（事務局長） <清水前事務局長退任により>
- 2) 申請書(変更)受付日：2007年1月18日（12月31日事務局長退任）

II. その他(報告事項)